



立川学園ワークショップ2023

私たち日本演出者協会の社会包摂部では、2020年より「演劇で人と人、地域・社会と人をつなげる」ことを目標に、『社会と知的障がい者施設を演劇でつなぎ地域のプラットフォームをつくる事業』を文化庁助成により始めています。昨年に引き続き、全国のネットワーク作りのためのシンポジウムを企画いたします。多くの演劇人に「障がいのある人たちとつくる演劇」について知って欲しい、また演劇を取り入れてみようと思われている施設の皆様の参考になればと願っております。



にじのかけ橋 演劇ワークショップ2023



奥多摩 演劇ワークショップ2023

シンポジウム実行委員

柏木俊彦・櫻井拓見・菅田華絵・野崎美子
畠山邦男・吉川真以・和田喜夫



立川学園ワークショップ2023



■ 黒田百合 (くろだゆり)

演出家。劇団四季演劇研究所を卒業後、1990年に金沢で劇団夢宇人を立ち上げ演出活動に入る。金沢市民芸術村のドラマ工房ディレクターを経験し、社会の中での演劇の在り方を追求。障がいのある人たちと演劇の可能性をあらゆる表現方法で舞台化し、アートセンター「ベランダ Be」で毎年公演を実施。劇・あそび・表現活動「Ten seeds」代表。劇団夢宇人代表。『楽しくつながるプロジェクト』では「奥多摩 演劇ワークショップ2023」のファシリテーターを担当。

■ 河田園子 (かわだそのこ)

演出家。1996年より財団法人現代演劇協会 劇団昂に所属。その後、2007年より演劇企画 JOKO のメンバーとなる。シェイクスピアから現代劇、ミュージカルに至るまで幅広く演出を行う。2017年度文化庁在外研修員として1年間渡英。ブリストル・オールド・ビック劇場にてリージョナルシアターの在り方を学ぶ。2013年から静岡市「ラウドヒル計画」の演出を担当。2019年から日本演出者協会社会包摂部員として、障がい者と地域を繋げるための活動も開始。『楽しくつながるプロジェクト』では「にじのかけ橋 演劇ワークショップ2023」のファシリテーターを担当。



■ 黒木裕太 (くろきゆうた)

ダンサー、演出家。父方の実家が宮崎県椎葉村の神楽を継承しており、幼少期より神楽に触れて育つ。2015年から2019年まで香瑠鼓氏に師事。香瑠鼓氏の多様な人々とのWSや東京大学にて近藤良平氏の授業のアシスタントを務めるほか、自身も多様な人々とのユニークなWSを実施している。近年はインドネシアとのコラボレーション企画や宮崎県立芸術劇場と椎葉村の共催事業として過疎地域の子どもたちとの作品創作など、地域コミュニティに根差した活動を展開中。『楽しくつながるプロジェクト』では「立川学園ワークショップ2023」のファシリテーターを担当。

撮影：中川薫

■ ゲスト・パネリスト 佐藤拓道 (奈良県・たんぼぼの家アートセンター HANA)

【お問合せ・お申込】 申込期日 12/8(金)12:00まで

どなたでも参加いただけますので、お気軽にご参加ください。
参加ご希望の方は、オンラインチケットシステム「Peatix」からお申し込みください。
<https://tsunagaru-sympo5.peatix.com>



応募フォーム

※左記システムがご利用になれない方は、下記の情報を明記の上、メールでお申込みください。宛先 tunagaruengeki@gmail.com

- ①お名前 ②フリガナ ③メールアドレス ④ご所属・役職 ⑤電話番号

オンライン会議ツール「Zoom」を使用します。

お申し込みいただいた方に、12月8日20時までにメールで配信URLをお知らせします。

日本演出者協会は、ハラスメント防止に努めています。参加のお申込みをされる前に、必ずこちらの「日本演出者協会事業におけるハラスメント防止ガイドライン」をご確認ください。



https://www.jda.jp/archive/docs/Harassment%20prevention_0802

日本演出者協会 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F
TEL:03-5909-3074 (平日11:00-18:00) FAX:03-5909-3075

社会包摂部：(東北)大河原準介(関東)明樹由佳、荒川貴代、落合咲野香、柏木俊彦、金子真美、河田園子、菅野直子、藤工マ、黒木裕太、佐川大輔、櫻井拓見、菅田華絵、杉田健介、関根好香、谷口真記、野崎美子、畠山邦男、前嶋のの(北陸)黒田百合(関西)佐藤拓道、庄崎隆志、高井恵美(中国)和田喜夫(九州)上田奈津美